

# 町民の広場



## 農業に思いを寄せて

中沖公民分館長

上村 一矢

農業の町、大崎町に生まれ育ち、親から受け継いだ農地で野菜づくりに精を出しております。

健康の源は食物からとよくいわれますが、今、野菜づくりも無農薬、有機栽培方法を強く求められ、農家にとっては生き残りをかけて頑張っているところですよ。

一時、BSEや鳥インフルエンザの発生が報道をされ、消費者をたいへん混乱させていたようですが、畜産農家や養鶏農家にとってはそれ以上に大きな衝撃ではなかったでしょう。

農業を取り巻く状況が年々厳しくなる中で、野菜等でも残留農薬問

題で農業の取り扱いが改正され、「食」に関する規制が一段と厳しくなり、農産物には、産地表示が義務付けられるなど、消費者ニーズにどのように合わせていくかが鍵になってきたようです。

これからの農業は、高齢化が進み、後継者不足で農家戸数が減少し、休耕地が多くなるなどいろいろ問題を抱えています。地球温暖化等により、異常気象が発生すれば、食糧不足の時代がやってくるかも知れません。

食糧の大部分を輸入に頼っている今、そうした危機を未然に防ぐた

め、我が大崎町の農業も広大な農地を有効に活用し、農業の活性化を推進していかなければならないと思います。

明日の農業を次世代に受け継ぐためにも、小・中学校の子ども達も土にまみれ、土に親しみ農業体験活動を通して、農業への知識を身につけてほしいものです。中

沖公民分館でも学校との連携を密にし、青少年健全育成の一環として進めて参りたいと思います。



## 議会のうづき

- 二月二十六日……曾於南部厚生事務組合議会
- 二月二十七日……市町村合併問題調査特別委員会
- 三月 八日……三月議会(初日)
- 三月 十五日……三月議会(一般質問)
- 三月二十二日……市町村合併問題調査特別委員会
- 三月二十六日……市町村合併問題調査特別委員会  
町立保育所問題調査特別委員会
- 三月二十九日……三月議会(最終日)
- 四月 六日……広報委員会
- 四月 十四日……広報委員会
- 四月 十四日……市町村合併問題調査特別委員会

## 市町村合併問題調査特別委員会

― 住民投票に係わる説明会について ―

市町村合併問題調査特別委員会が四月十四日に開催されました。

この特別委員会は、五月十六日(日)に執行される「大崎町の合併についての意思を問う住民投票」を前に、町内11カ所で開催される住民投票説明会について調査しまし

た。

町長からは、市町村合併についての住民投票の持つ意味と投票の方法等について説明があり、町民の皆様がよりよい判断ができるように住民投票説明会を開催するということでした。

## 編集後記

二十一世紀に入り、早や四年目を迎えます。川薩九市町村が「薩摩川内市」で合併を申請し、鹿児島県内第一号を十月十二日に目指しております。

わが大崎町は、紆余曲折はありましたが、四ヶ町合併(志布志町・有明町・松山町・大崎町)が、単独か五月十六日に住民投票が行われます。町民の皆様方も将来の大崎町を左右する大事な個人の意思表示の場であります。投票を棄権せずにぜひ足を運んでください。

本年度は、当初の一般会計予算が昨年度より3億円程少なく、財政調整基金等を5億6千万円取崩しでの厳しい予算でありますが、町民の皆様方に、行政、福祉面等でご迷惑、ご不便のないよう一生懸命がんばりますので、よろしくお願いいたします。

議会だより第九十一号をお届けします。町民皆様方の紙面や議会に対する、ご意見、ご感想をお聞かせください。